



概要

- [Cisco DNA Spaces : コネクタの概要 \(1 ページ\)](#)

Cisco DNA Spaces : コネクタの概要

Cisco DNA Spaces : コネクタ (このドキュメントでは以降すべての参照箇所ではコネクタと呼びます) は、各 コントローラ がクライアント情報を失わずにクライアントデータを送信できるようにすることで、Cisco DNA Spaces が複数の コントローラ およびスイッチと効率的に通信できるようにします。

コネクタは、コントローラ、アクセスポイント (AP) 、およびスイッチから効率的にデータを収集して集約し、集約したデータを Cisco DNA Spaces に送信します。コネクタ アーキテクチャでは、複数の コントローラ、AP、およびスイッチが単一のポイント (コネクタ) を介して Cisco DNA Spaces に接続できます。単一のコネクタは、シスコワイヤレス コントローラ、Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ、および Cisco Catalyst 9300/9400 シリーズ スイッチに同時に接続できます。



(注) このドキュメントでは、コントローラ という用語を、次を指すものとして使用しています。詳細については、「[互換性マトリクス](#)」を参照してください。

- シスコワイヤレス コントローラ (Cisco DNA Spaces ダッシュボードに WLC AireOS として表示)
- Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ (Cisco DNA Spaces ダッシュボードに Catalyst WLC として表示)
- Catalyst アクセスポイント上のシスコ組み込みワイヤレスコントローラ (Cisco EWC-AP)

コネクタはデータを HTTPS 経由で Cisco DNA Spaces に送信します。データはプロキシを介してルーティングすることもできます。



(注) コネクタの最新バージョンへのアップグレードを推奨します。
